

6. グラフで見る2010年のデータ

2010年の解析結果のまとめ

1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の良性腫瘍の登録数は7,712例であり、その中で最も多かったのは結腸4,809例（62.4%）で、次いで胃583例（7.6%）、直腸549例（7.1%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の69.5%を占めていた。次に多いのが皮膚533例（6.9%）、結合組織500例（6.5%）であった。（図1-1、表1-1）

女性の良性腫瘍の登録数は7,884例であり、その中で最も多かったのは結腸2,619例（33.2%）で、次いで子宮体部1,488例（18.9%）、卵巣779例（9.9%）、皮膚744例（9.4%）、結合組織462例（5.9%）であった。（図1-2、表1-2）

2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の悪性腫瘍の登録数は10,956例であり、その中で最も多かったのは胃2,269例（20.7%）であり、次いで前立腺1,579例（14.4%）、結腸1,565例（14.3%）、肺983例（9.0%）、直腸821例（7.5%）であった。（図2-1、表2-1）

女性の悪性腫瘍の登録数は8,668例であり、その中で最も多かったのは乳房1,928例（22.2%）であり、次いで結腸1,192例（13.8%）、胃991例（11.4%）、子宮頸部682例（7.9%）、肺558例（6.4%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1,650例（19.1%）で、2006年までは最も多かったが、2007年以降は乳がんが最も多くなっている。（表2-2、表2-2）

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率（人口10万対）（図3-1、3-2、3-3、表3-1、3-2）

二次保健医療圏別に登録数をみると、男性では広島が4,921例で最も多く、次いで呉1,274例、福山・府中1,090例、尾三951例、広島中央670例、広島西564例、備北482例であった。医療圏不明は595例（全体の5.4%）で、昨年（2009年）の医療圏不明割合（6.8%）より減少していた。女性では、広島が3,869例で最も多く、次いで福山・府中970例、呉939例、尾三744例、広島中央547例、広島西427例、備北357例だった。医療圏不明は428例（4.9%）で、男性と同様に昨年（2009年）よりも改善されていた。

二次保健医療圏別の登録率（人口10万対）は、男性では広島が490.0で最も高く、次いで、呉488.9、備北482.9と続いていた。福山・府中は248.8と他の圏域の半分程度であった。女性では、備北、広島、呉、広島西が350以上と高く、広島中央、尾三が300以上、福山・府中が247.6と低くなっていた。福山・府中圏域では、多数の症例を登録している主要な施設からの病理診断報告書に住所の記載がなく、それらの登録症例が医療圏不明として取り扱われたため、登録率が見かけ上低くなっていた。二次保健医療圏別の登録率の解釈には注意が必要である。

4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M比）

I/M比は罹患数を死亡数で除したものであり、地域がん登録（臨床登録）において登録精度（カバー率）の指標として用いられる。ここでは、罹患数を登録数に置きかえて、「登録数／死亡数比」をI/M比として考えて、参考値として算出した。国立がん研究センターが報告しているMCIJ2010（Monitoring of Cancer Incidence in Japan）では、登録精度管理の指標として、I/M比を基準1.5以上、目標2以上としている¹⁾。

二次保健医療圏別には、男性では広島、広島西、呉、備北、広島中央で2以上であったのに対し、福山・府中では1.3と低かった。女性では福山・府中（1.6）以外の圏域で2以上であり、概ね登録精度は良好であった。（表4）

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

広島県における男性の悪性腫瘍死亡数は4,778人で、肺が1,044人（21.9%）と最も多く、次いで胃722人（15.1%）、肝臓713人（14.9%）、であった。（図5-1、表5-1）

女性の悪性腫瘍死亡数は3,292人で、肺が438人（13.3%）で最も多く、次いで胃396人（12.0%）、肝臓383人（11.6%）であった。（図5-2、表5-2）

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対、1985年日本モデル人口で調整）

二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は、男性では広島が最も多く1,969人、次いで福山・府中841人、尾三600人、呉582人、広島中央320人、広島西249人、備北217人であった。死亡率を二次保健医療圏別に見ると、呉196.9が最も高く、次いで尾三192.0、広島180.4、広島西175.0、福山・府中170.8、備北167.8、広島中央162.8であった。すべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かった。（図6-1、6-2、表6-1）

一方、女性の二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は広島が最も多く1,403人、次いで福山・府中596人、呉394人、尾三376人、広島中央220人、広島西158人、備北145人であった。また死亡率は、二次保健医療圏別に見ると、呉91.9が最も高く、次いで広島90.2、尾三89.3、福山・府中88.9、備北78.7、広島西78.3、広島中央73.5であった。部位別には、広島、広島中央で肺がんの死亡率が最も高かったが、呉、備北では胃がん、広島西、尾三、福山・府中では乳がんの死亡率が最も高かった。（図6-1、6-3、表6-2）

7. （参考）広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対、1985年日本人モデル人口で調整）

広島県における悪性腫瘍死亡数は男性4,758人、女性3,278人、合計8,036人であった。悪性腫瘍死亡率（人口10万対）は、男性では全国が182.4に対し広島県は178.5、女性では全国が92.2に対し広島県は88.1でほぼ全国のがん死亡率と同程度であった。主要部位別にみると、男性、女性ともに肝臓がんの死亡率が全国よりも高かった。（表7-1、7-2）

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993~2010年)

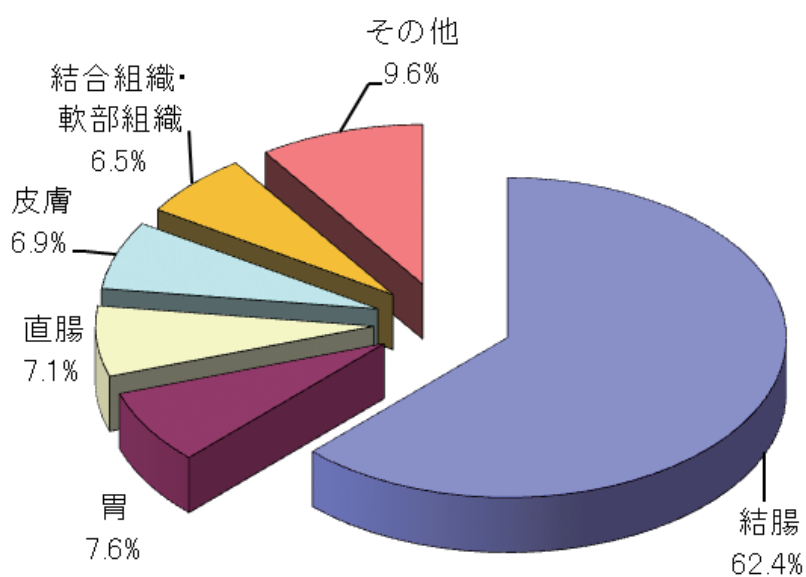
男性の悪性腫瘍登録数は、1993年の5,919例から2010年の10,956例と増加していた。全期間を通して胃がんが最も多く年間1,800例前後であったが、2006年以降にさらに増加傾向となり、2010年には2,269例になった。次いで、前立腺がんは1993年(300例)から増加し始め、2003年から2008年までは約1,200例で推移、2009年から再び増加、2010年に結腸がんを上回り1,579例になった。1990年代からの前立腺がん登録数増加は、1980年代半ばから前立腺がんのマーカーとしてPSA(Prostate Specific Antigen)が臨床的に利用され始めたことが影響していると考えられる。結腸がんは2003年以降年間1,300例前後であったが、2008年以降に1,500例を越え、2010年には1,565例になった。また肺がん、直腸がん、膀胱がんも登録数が増加している。全体に占める割合は、胃がんは約30%から約20%に低下していた。前立腺がんが占める割合は、5.1%だったのが14.4%まで増加しており、登録数全体に対する割合が大きく増加していた。(図8-1、図8-2、表8-1)

女性の悪性腫瘍登録数は、1993年の4,645例から2010年の8,668例と増加していた。1993年から1997年までは胃がんが最も多く、1997年から2002年までは胃がん、結腸がん、乳がんが年間800例から900例と同程度であった。2004年以降は、乳がんの登録数が急激に増加し、2010年には1,928例となった。2000年代に入ってからからの乳がんの急激な増加は、ピンクリボン運動の推進やコアニードル生検の普及、2009年以降の乳がん検診無料クーポン配布等が影響していると考えられる。また、肺がんは1997年までは200例以下であったが、2000年以降の増加が著しく、2010年には558例となっていた。子宮頸がん、甲状腺がんも2005年以降に徐々に増加傾向が見られる。(図8-3、図8-4、表8-2)

参考文献

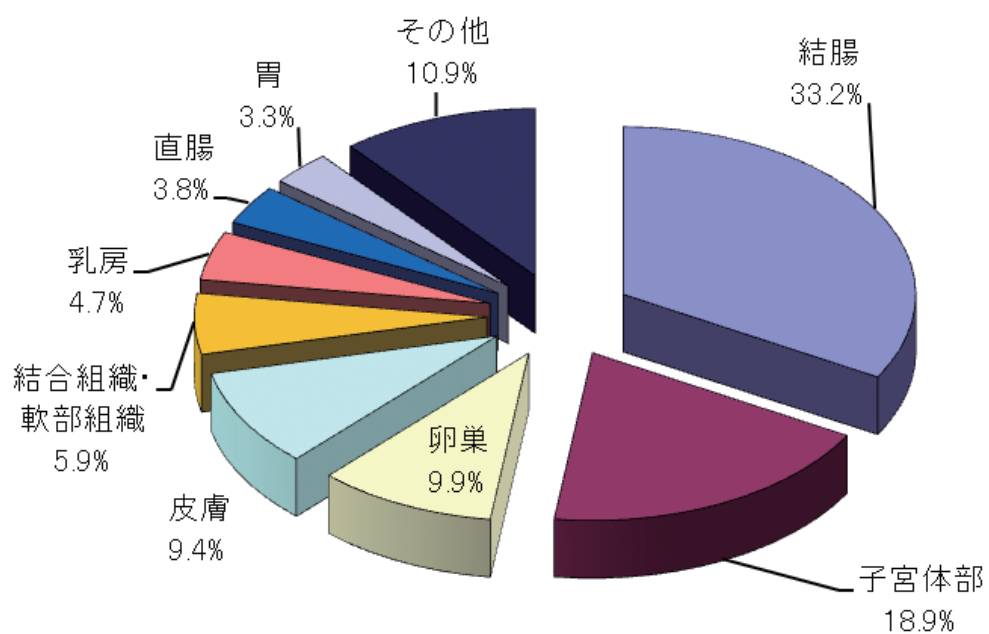
1. 独立行政法人 国立がん研究センター がん対策情報センター. 西本寛, 松田智大, 柴田亜希子, 松田彩子編. (2014). 全国がん罹患モニタリング集計 Monitoring of Cancer Incidence in Japan, MCIJ 2010年罹患数・率報告.

1. 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合



(登録数 7,712例)

図1-1 良性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2010年)



(登録数 7,884例)

図1-2 良性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2010年)

表 1 - 1 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2010年）

	登録数	割合 (%)
結 腸	4,809	62.4
胃	583	7.6
直 腸	549	7.1
皮 膚	533	6.9
結合組織・軟部組織	500	6.5
そ の 他	738	9.6
合 計	7,712	100.0

表 1 - 2 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2010年）

	登録数	割合 (%)
結 腸	2,619	33.2
子 宮 体 部	1,488	18.9
卵 巣	779	9.9
皮 膚	744	9.4
結合組織・軟部組織	462	5.9
乳 房	370	4.7
直 腸	299	3.8
胃	263	3.3
そ の 他	860	10.9
合 計	7,884	100.0

2. 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合

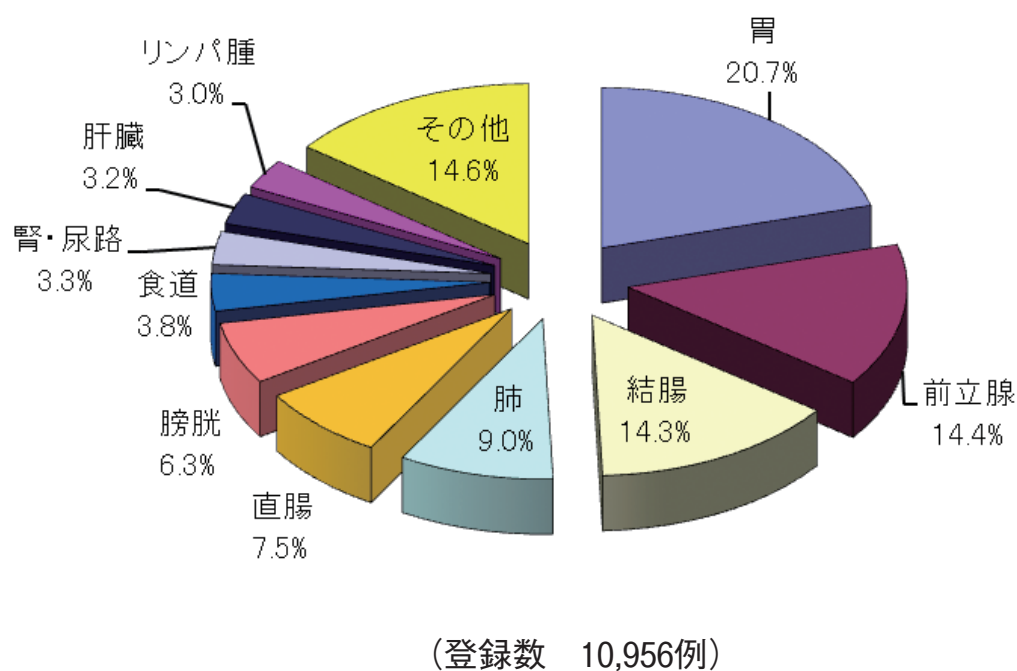


図 2-1 悪性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2010年)

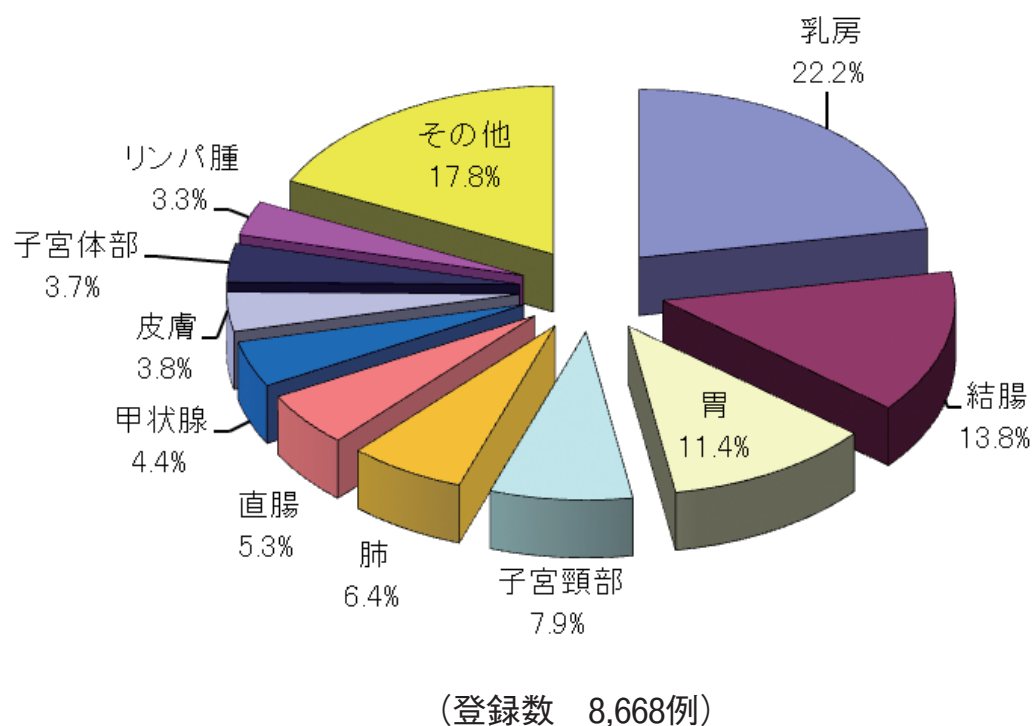


図 2-2 悪性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2010年)

表 2-1 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2010年）

	登録数	割合 (%)
胃	2,269	20.7
前立腺	1,579	14.4
結腸	1,565	14.3
肺	983	9.0
直腸	821	7.5
膀胱	685	6.3
食道	411	3.8
腎・尿路	366	3.3
肝臓	347	3.2
リンパ腫*	327	3.0
その他	1,603	14.6
合計	10,956	100.0

表 2-2 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2010年）

	登録数	割合 (%)
乳房	1,928	22.2
結腸	1,192	13.8
胃	991	11.4
子宮頸部	682	7.9
肺	558	6.4
直腸	458	5.3
甲状腺	383	4.4
皮膚**	327	3.8
子宮体部	321	3.7
リンパ腫*	284	3.3
その他	1,544	17.8
合計	8,668	100.0

* 白血病は含まない

** 悪性黒色腫は含まない

3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 (人口10万対、1985年日本モデル人口で調整)

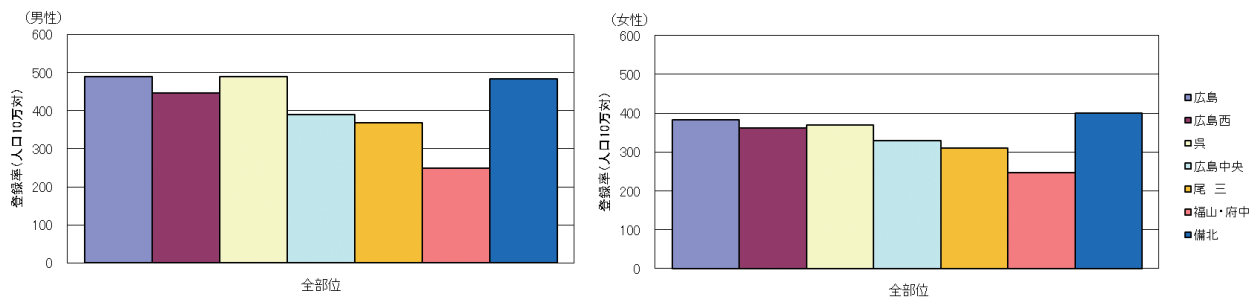


図 3-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の登録率

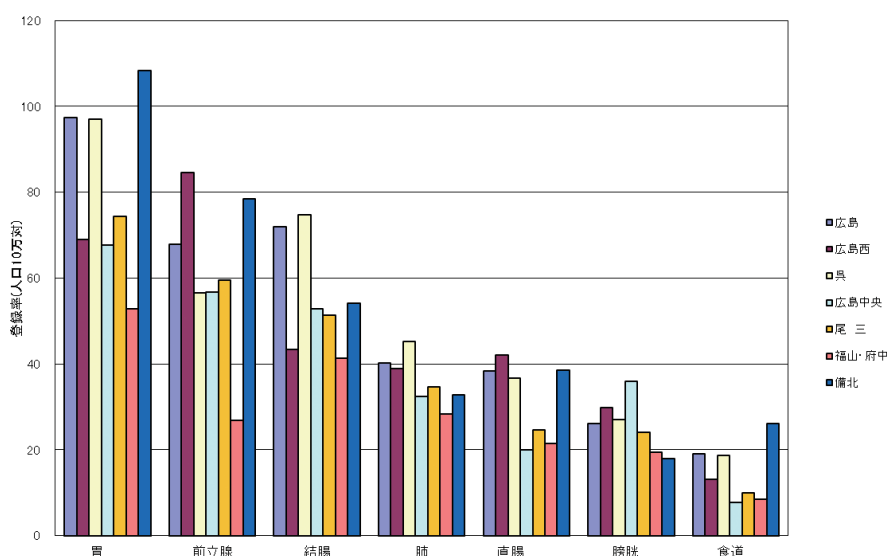


図 3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率（男性、2010年）

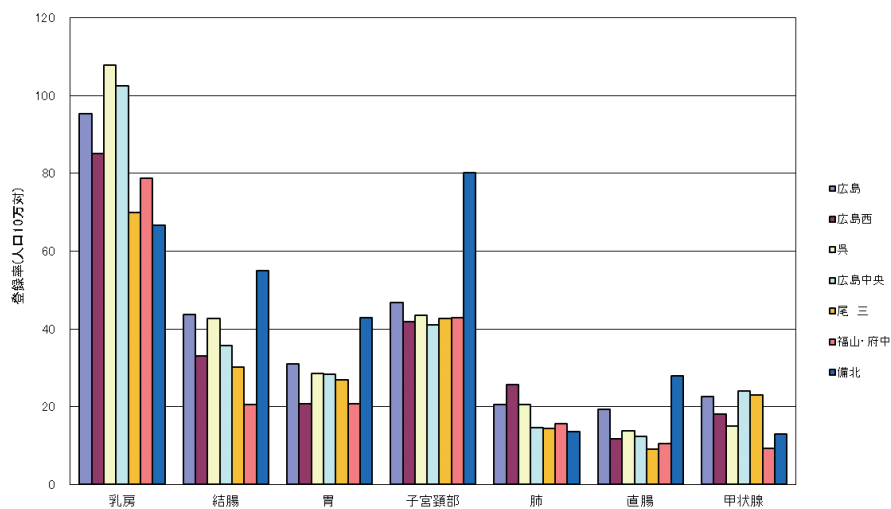


図 3-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率（女性、2010年）

表3-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	1,002 (97.4)	91 (68.9)	257 (97.0)	127 (67.6)	195 (74.4)	235 (52.9)	114 (108.3)
前立腺	733 (67.8)	118 (84.6)	174 (56.5)	105 (56.8)	167 (59.5)	132 (26.8)	87 (78.5)
結腸	714 (72.0)	57 (43.3)	199 (74.7)	89 (52.9)	134 (51.3)	173 (41.3)	59 (54.1)
肺	412 (40.3)	53 (38.9)	122 (45.3)	57 (32.5)	88 (34.7)	130 (28.3)	35 (32.8)
直腸	370 (38.4)	47 (42.0)	89 (36.7)	36 (20.0)	60 (24.7)	89 (21.4)	35 (38.6)
膀胱	271 (26.2)	36 (29.9)	80 (27.1)	59 (36.0)	74 (24.0)	91 (19.4)	21 (17.9)
食道	191 (19.1)	16 (13.1)	49 (18.6)	13 (7.7)	27 (10.0)	38 (8.5)	23 (26.2)
その他	1,228 (128.9)	146 (125.6)	304 (133.0)	184 (115.3)	206 (90.2)	202 (50.3)	108 (126.4)
合 計	4,921 (490.0)	564 (446.2)	1,274 (488.9)	670 (388.9)	951 (368.8)	1,090 (248.8)	482 (482.9)

医療圏不明 595例 県外 409例

表3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳房	840 (95.4)	87 (85.0)	215 (107.9)	146 (102.4)	144 (70.0)	264 (78.8)	46 (66.6)
結腸	554 (43.7)	53 (33.0)	142 (42.6)	80 (35.7)	100 (30.2)	104 (20.5)	56 (54.9)
胃	399 (31.1)	35 (20.7)	120 (28.5)	65 (28.3)	88 (27.0)	123 (20.8)	68 (42.8)
子宮頸部	315 (46.7)	27 (41.8)	50 (43.5)	42 (41.0)	54 (42.7)	100 (42.9)	28 (80.1)
肺	230 (20.5)	37 (25.6)	71 (20.5)	25 (14.7)	47 (14.4)	79 (15.7)	17 (13.6)
直腸	220 (19.4)	16 (11.8)	46 (13.8)	26 (12.3)	31 (9.1)	49 (10.6)	27 (27.9)
甲状腺	191 (22.6)	18 (18.2)	24 (15.1)	35 (24.0)	39 (23.0)	32 (9.2)	11 (12.9)
その他	1,120 (102.9)	154 (125.9)	271 (98.7)	128 (71.4)	241 (93.8)	219 (49.1)	104 (100.9)
合 計	3,869 (382.2)	427 (362.0)	939 (370.5)	547 (329.8)	744 (310.1)	970 (247.6)	357 (399.7)

医療圏不明 428例 県外 387例

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

4. 医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M比）

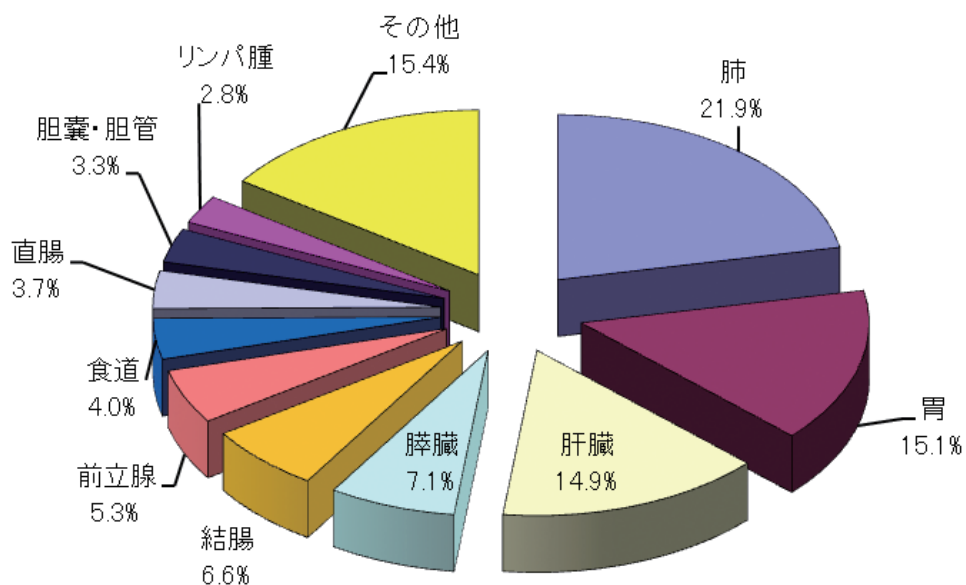
表4 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度

	男 性			女 性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	10,547	4,778	2.2	8,281	3,292	2.5
広 島	4,921	1,969	2.5	3,869	1,403	2.8
広 島 西	564	249	2.3	427	158	2.7
呉	1,274	582	2.2	939	394	2.4
広 島 中 央	670	320	2.1	547	220	2.5
尾 三	951	600	1.6	744	376	2.0
福山・府中	1,090	841	1.3	970	596	1.6
備 北	482	217	2.2	357	145	2.5

注1) 広島県外住所のものは除く

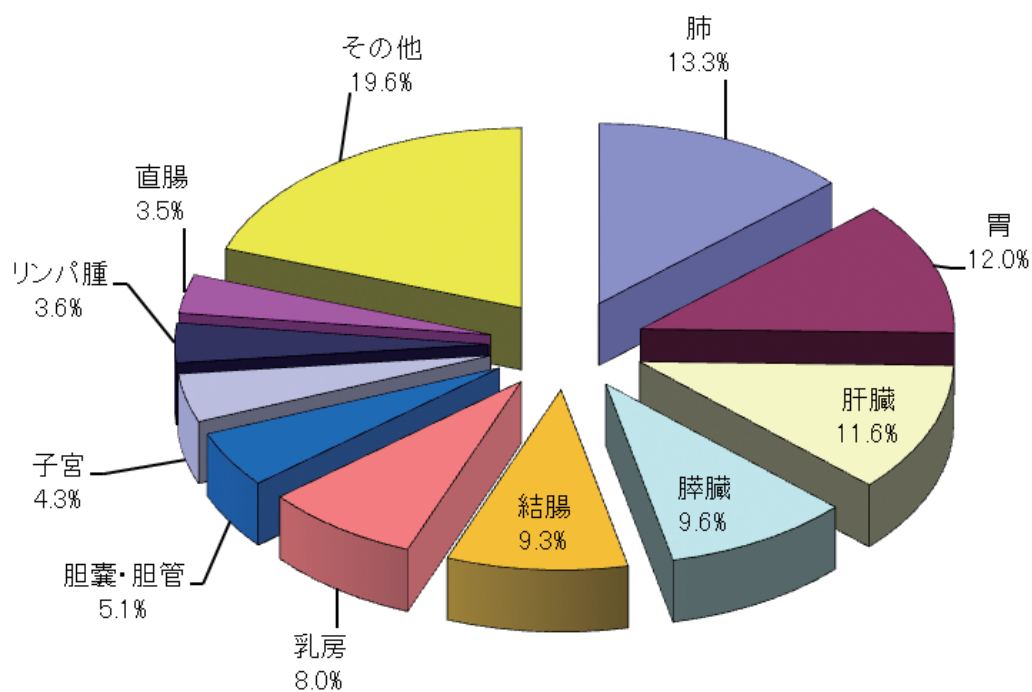
注2) 医療圏不明があるために、圏域別登録数の合計は県全体と一致しない

5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合



(死亡数 4,778人)

図5-1 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (男性、2010年)



(死亡数 3,292人)

図5-2 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (女性、2010年)

表 5-1 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（男性、2010年）

	死亡数	割合 (%)
肺	1,044	21.9
胃	722	15.1
肝 臓	713	14.9
膵 臓	340	7.1
結 腸	313	6.6
前 立 腺	255	5.3
食 道	190	4.0
直 腸	176	3.7
胆嚢・胆管	159	3.3
リンパ腫 *	132	2.8
そ の 他	734	15.4
合 計	4,778	100.0

表 5-2 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（女性、2010年）

	死亡数	割合 (%)
肺	438	13.3
胃	396	12.0
肝 臓	383	11.6
膵 臓	316	9.6
結 腸	307	9.3
乳 房	265	8.0
胆嚢・胆管	167	5.1
子 宮	143	4.3
リンパ腫 *	117	3.6
直 腸	114	3.5
そ の 他	646	19.6
合 計	3,292	100.0

*白血病は含まない

6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 (人口10万対、1985年日本モデル人口で調整)

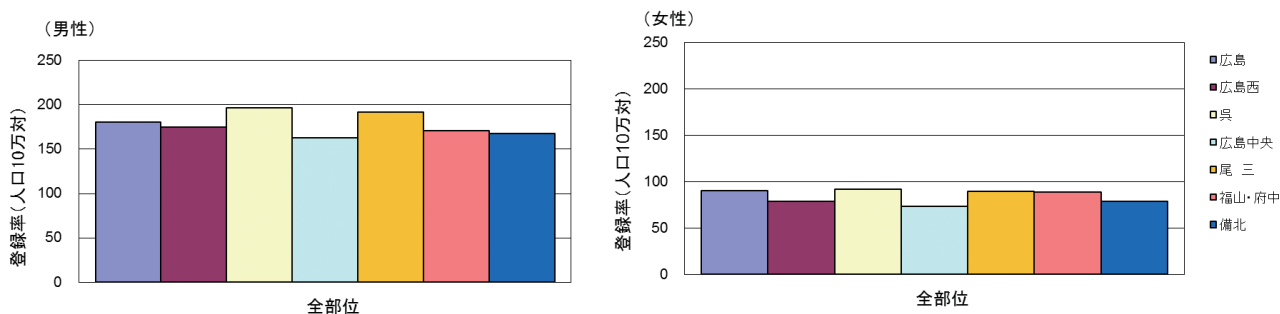


図6-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の死亡率

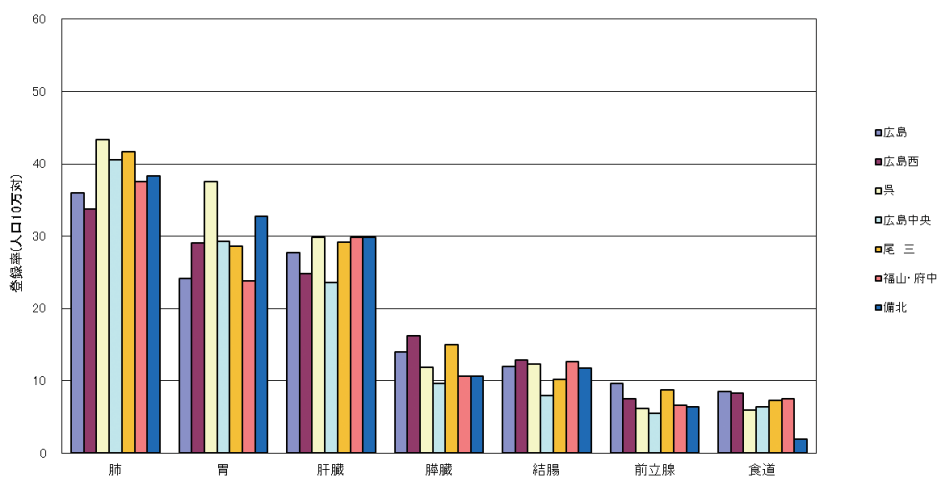


図6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（男性、2010年）

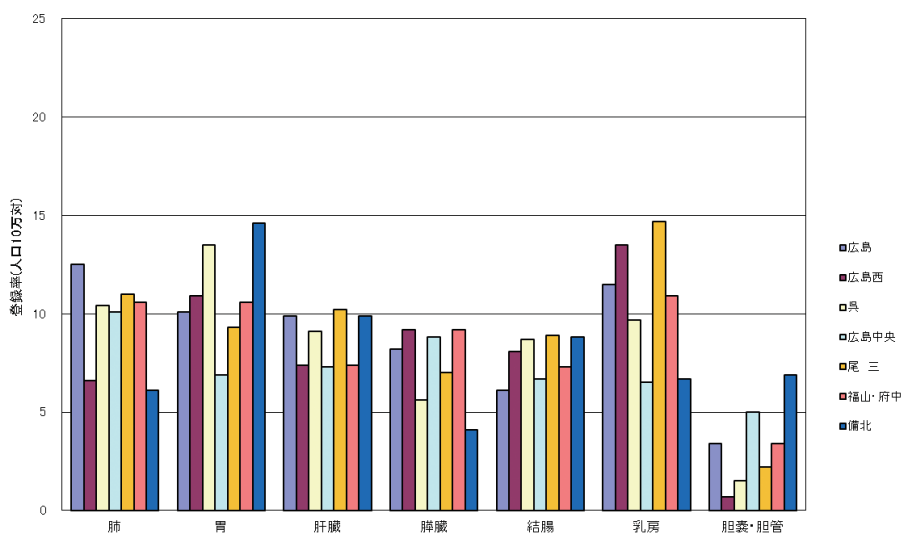


図6-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率（女性、2010年）

表6-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	397 (36.0)	53 (33.8)	133 (43.4)	80 (40.6)	137 (41.7)	191 (37.6)	53 (38.3)
胃	268 (24.2)	42 (29.1)	107 (37.5)	56 (29.3)	90 (28.6)	122 (23.8)	37 (32.7)
肝 臓	294 (27.7)	33 (24.8)	86 (29.9)	45 (23.6)	82 (29.2)	138 (29.9)	35 (29.9)
膵 臓	148 (14.0)	22 (16.2)	38 (11.9)	19 (9.6)	45 (15.0)	53 (10.6)	15 (10.6)
結 腸	131 (12.0)	19 (12.9)	39 (12.3)	16 (8.0)	34 (10.2)	59 (12.7)	15 (11.8)
前立腺	120 (9.7)	13 (7.5)	24 (6.2)	13 (5.5)	36 (8.8)	38 (6.6)	11 (6.4)
食 道	89 (8.5)	11 (8.3)	19 (6.0)	12 (6.4)	20 (7.3)	35 (7.5)	4 (2.0)
そ の 他	522 (48.3)	56 (42.4)	136 (49.7)	79 (39.9)	156 (51.3)	205 (42.0)	47 (36.0)
合 計	1,969 (180.4)	249 (175.0)	582 (196.9)	320 (162.8)	600 (192.0)	841 (170.8)	217 (167.8)

表6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	205 (12.5)	14 (6.6)	50 (10.4)	31 (10.1)	50 (11.0)	76 (10.6)	12 (6.1)
胃	167 (10.1)	20 (10.9)	54 (13.5)	25 (6.9)	41 (9.3)	69 (10.6)	20 (14.6)
肝 臓	171 (9.9)	18 (7.4)	50 (9.1)	23 (7.3)	45 (10.2)	61 (7.4)	15 (9.9)
膵 臓	133 (8.2)	17 (9.2)	29 (5.6)	25 (8.8)	33 (7.0)	66 (9.2)	13 (4.1)
結 腸	113 (6.1)	20 (8.1)	44 (8.7)	19 (6.7)	39 (8.9)	51 (7.3)	21 (8.8)
乳 房	125 (11.5)	18 (13.5)	21 (9.7)	11 (6.5)	32 (14.7)	51 (10.9)	7 (6.7)
胆嚢・胆管	64 (3.4)	4 (0.7)	14 (1.5)	19 (5.0)	17 (2.2)	33 (3.4)	16 (6.9)
そ の 他	425 (28.6)	47 (21.8)	132 (33.3)	67 (22.1)	119 (25.9)	189 (29.5)	41 (21.6)
合 計	1,403 (90.2)	158 (78.3)	394 (91.9)	220 (73.5)	376 (89.3)	596 (88.9)	145 (78.7)

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

表7-1 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（男性、2010年）

	全部位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,758	178.5	1,039	37.8	719	27.0	707	27.5
全 国	211,435	182.4	50,395	42.4	32,943	28.2	21,510	19.0

	膵 臓		結 腸		前立腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	339	12.9	313	11.8	254	7.9*	190	7.5
全 国	14,569	13.0	14,947	12.8	10,722	8.0	9,992	9.1

表7-2 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（女性、2010年）

	全部位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	3,278	88.1	434	10.9	395	10.5	379	8.8
全 国	142,064	92.2	19,418	11.5	17,193	10.2	11,255	6.4

	膵 臓		結 腸		乳 房		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	316	8.0	307	7.4	265	11.0	166	3.3
全 国	13,448	8.2	15,093	8.6	12,455	11.9	9,145	4.7

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

* 広島県のがん登録（平成21年集計）、平成25年3月より引用

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化
(1993～2010年)

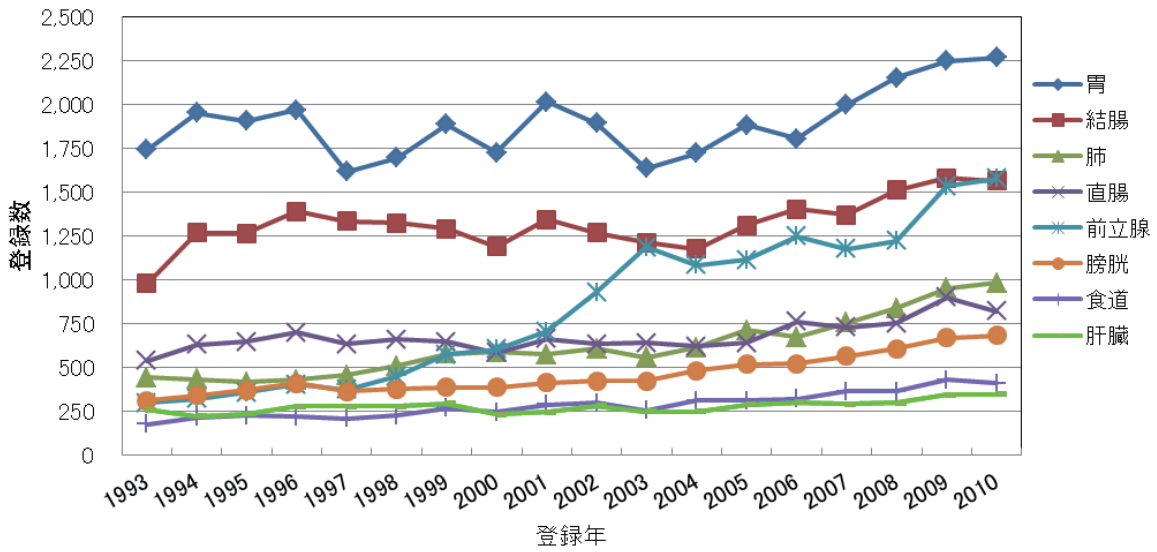


図 8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化 (男性)

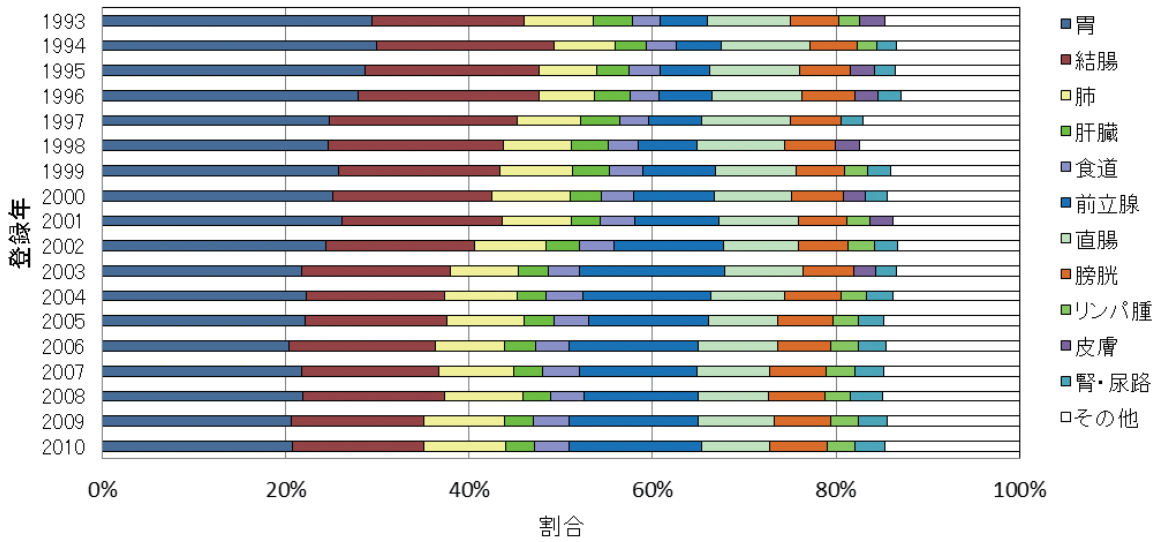


図 8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化 (男性)

表 8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（男性、1993-2010年）

	胃	結腸	肺	肝臓	食道	前立腺	直腸	膀胱	リンパ腫	皮膚	腎・尿路	その他	合計
1993	1,743 (29.4)	980 (16.6)	444 (7.5)	258 (4.4)	177 (3.0)	300 (5.1)	539 (9.1)	312 (5.3)	135 (2.3)	163 (2.8)	-	868 (14.7)	5,919 (100.0)
1994	1,953 (29.9)	1,269 (19.4)	432 (6.6)	223 (3.4)	215 (3.3)	321 (4.9)	631 (9.6)	341 (5.2)	135 (2.1)	-	141 (2.2)	879 (13.4)	6,540 (100.0)
1995	1,907 (28.6)	1,266 (19.0)	418 (6.3)	236 (3.5)	226 (3.4)	359 (5.4)	647 (9.7)	372 (5.6)	-	177 (2.7)	145 (2.2)	905 (13.6)	6,658 (100.0)
1996	1,972 (27.9)	1,392 (19.7)	429 (6.1)	279 (3.9)	218 (3.1)	405 (5.7)	699 (9.9)	409 (5.8)	-	179 (2.5)	171 (2.4)	916 (13.0)	7,069 (100.0)
1997	1,620 (24.8)	1,337 (20.5)	455 (7.0)	277 (4.2)	208 (3.2)	375 (5.7)	633 (9.7)	363 (5.6)	-	-	154 (2.4)	1,115 (17.1)	6,537 (100.0)
1998	1,699 (24.6)	1,325 (19.2)	510 (7.4)	278 (4.0)	226 (3.3)	450 (6.5)	660 (9.5)	376 (5.4)	-	183 (2.6)	-	1,209 (17.5)	6,916 (100.0)
1999	1,888 (25.7)	1,294 (17.6)	578 (7.9)	295 (4.0)	268 (3.7)	576 (7.9)	646 (8.8)	386 (5.3)	186 (2.5)	-	186 (2.5)	1,031 (14.1)	7,334 (100.0)
2000	1,728 (25.1)	1,190 (17.3)	589 (8.6)	232 (3.4)	245 (3.6)	605 (8.8)	584 (8.5)	388 (5.6)	-	163 (2.4)	164 (2.4)	992 (14.4)	6,880 (100.0)
2001	2,016 (26.2)	1,346 (17.5)	575 (7.5)	246 (3.2)	289 (3.8)	708 (9.2)	665 (8.6)	413 (5.4)	187 (2.4)	194 (2.5)	-	1,064 (13.8)	7,703 (100.0)
2002	1,895 (24.3)	1,269 (16.3)	608 (7.8)	283 (3.6)	297 (3.8)	929 (11.9)	633 (8.1)	425 (5.5)	227 (2.9)	-	191 (2.4)	1,039 (13.3)	7,796 (100.0)
2003	1,638 (21.8)	1,214 (16.1)	560 (7.4)	248 (3.3)	255 (3.4)	1,186 (15.8)	640 (8.5)	422 (5.6)	-	175 (2.3)	174 (2.3)	1,008 (13.4)	7,520 (100.0)
2004	1,725 (22.2)	1,179 (15.2)	614 (7.9)	249 (3.2)	310 (4.0)	1,085 (14.0)	621 (8.0)	482 (6.2)	216 (2.8)	-	222 (2.9)	1,074 (13.8)	7,777 (100.0)
2005	1,886 (22.1)	1,314 (15.4)	714 (8.4)	287 (3.4)	313 (3.7)	1,116 (13.1)	642 (7.5)	518 (6.1)	236 (2.8)	-	230 (2.7)	1,265 (14.8)	8,521 (100.0)
2006	1,806 (20.4)	1,406 (15.9)	674 (7.6)	302 (3.4)	320 (3.6)	1,251 (14.1)	762 (8.6)	521 (5.9)	264 (3.0)	-	261 (2.9)	1,294 (14.6)	8,861 (100.0)
2007	1,999 (21.7)	1,373 (14.9)	757 (8.2)	292 (3.2)	363 (3.9)	1,179 (12.8)	730 (7.9)	564 (6.1)	298 (3.2)	-	291 (3.2)	1,356 (14.7)	9,202 (100.0)
2008	2,156 (21.9)	1,514 (15.4)	838 (8.5)	298 (3.0)	365 (3.7)	1,223 (12.4)	752 (7.6)	607 (6.2)	274 (2.8)	-	340 (3.5)	1,472 (15.0)	9,839 (100.0)
2009	2,250 (20.6)	1,584 (14.5)	953 (8.7)	344 (3.1)	429 (3.9)	1,538 (14.1)	902 (8.3)	672 (6.2)	333 (3.0)	-	342 (3.1)	1,574 (14.4)	10,921 (100.0)
2010	2,269 (20.7)	1,565 (14.3)	983 (9.0)	347 (3.2)	411 (3.8)	1,579 (14.4)	821 (7.5)	685 (6.3)	327 (3.0)	-	366 (3.3)	1,603 (14.6)	10,956 (100.0)

上位10部位について集計した。「-」の登録数はその他に含まれる。

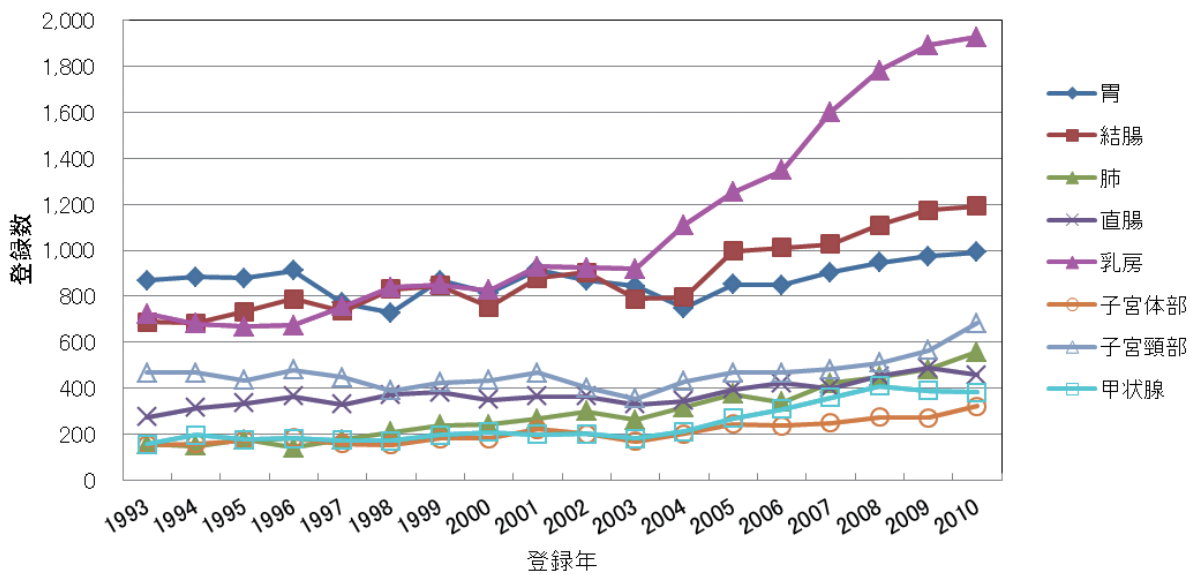


図 8 - 3 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化（女性）

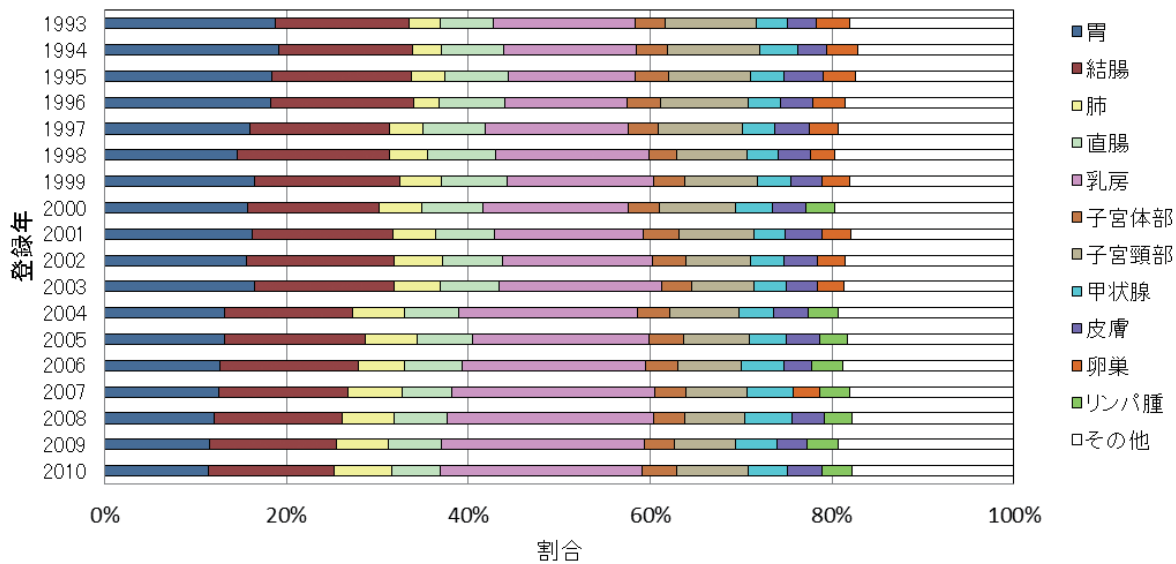


図 8 - 4 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化（女性）

表 8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（女性、1993～2010年）

	胃	結腸	肺	直腸	乳房	子宮体部	子宮頸部	甲状腺	皮膚	卵巣	リンパ腫	その他	合計
1993	870 (18.7)	687 (14.8)	156 (3.4)	274 (5.9)	723 (15.6)	153 (3.3)	468 (10.1)	155 (3.3)	149 (3.2)	168 (3.6)	－	842 (18.1)	4,645 (100.0)
1994	885 (19.1)	683 (14.8)	148 (3.2)	313 (6.8)	680 (14.7)	158 (3.4)	466 (10.1)	196 (4.2)	144 (3.1)	163 (3.5)	－	793 (17.1)	4,629 (100.0)
1995	880 (18.4)	733 (15.3)	176 (3.7)	335 (7.0)	667 (13.9)	173 (3.6)	435 (9.1)	175 (3.7)	202 (4.2)	175 (3.7)	－	831 (17.4)	4,782 (100.0)
1996	912 (18.2)	789 (15.8)	141 (2.8)	364 (7.3)	674 (13.5)	183 (3.7)	480 (9.6)	182 (3.6)	173 (3.5)	177 (3.5)	－	933 (18.6)	5,008 (100.0)
1997	770 (16.0)	736 (15.3)	175 (3.6)	330 (6.9)	757 (15.7)	159 (3.3)	447 (9.3)	174 (3.6)	178 (3.7)	155 (3.2)	－	930 (19.3)	4,811 (100.0)
1998	727 (14.6)	831 (16.7)	209 (4.2)	373 (7.5)	839 (16.8)	153 (3.1)	389 (7.8)	170 (3.4)	172 (3.5)	136 (2.7)	－	981 (19.7)	4,980 (100.0)
1999	868 (16.5)	845 (16.0)	239 (4.5)	381 (7.2)	850 (16.1)	181 (3.4)	425 (8.1)	195 (3.7)	176 (3.3)	161 (3.1)	－	954 (18.1)	5,275 (100.0)
2000	814 (15.7)	754 (14.5)	241 (4.6)	350 (6.7)	827 (15.9)	182 (3.5)	434 (8.4)	208 (4.0)	190 (3.7)	－	168 (3.2)	1,021 (19.7)	5,189 (100.0)
2001	916 (16.2)	878 (15.5)	267 (4.7)	364 (6.4)	928 (16.4)	220 (3.9)	468 (8.3)	198 (3.5)	228 (4.0)	178 (3.1)	－	1,016 (17.9)	5,661 (100.0)
2002	868 (15.6)	905 (16.2)	299 (5.4)	365 (6.5)	924 (16.6)	200 (3.6)	401 (7.2)	201 (3.6)	209 (3.7)	169 (3.0)	－	1,033 (18.5)	5,574 (100.0)
2003	844 (16.4)	788 (15.4)	262 (5.1)	330 (6.4)	920 (17.9)	168 (3.3)	353 (6.9)	180 (3.5)	176 (3.4)	151 (2.9)	－	959 (18.7)	5,131 (100.0)
2004	748 (13.2)	797 (14.1)	317 (5.6)	344 (6.1)	1,109 (19.6)	202 (3.6)	430 (7.6)	212 (3.7)	216 (3.8)	－	187 (3.3)	1,096 (19.4)	5,658 (100.0)
2005	852 (13.2)	997 (15.4)	375 (5.8)	394 (6.1)	1,252 (19.4)	245 (3.8)	466 (7.2)	270 (4.2)	236 (3.6)	－	195 (3.0)	1,185 (18.3)	6,467 (100.0)
2006	848 (12.7)	1,011 (15.2)	338 (5.1)	422 (6.3)	1,347 (20.2)	237 (3.6)	467 (7.0)	310 (4.6)	203 (3.0)	－	227 (3.4)	1,258 (18.9)	6,668 (100.0)
2007	903 (12.6)	1,026 (14.3)	421 (5.9)	400 (5.6)	1,601 (22.3)	249 (3.5)	483 (6.7)	360 (5.0)	－	216 (3.0)	231 (3.2)	1,304 (18.1)	7,194 (100.0)
2008	947 (12.1)	1,109 (14.1)	449 (5.7)	453 (5.8)	1,782 (22.7)	274 (3.5)	511 (6.5)	410 (5.2)	285 (3.6)	－	236 (3.0)	1,400 (17.8)	7,856 (100.0)
2009	975 (11.6)	1,174 (13.9)	483 (5.7)	486 (5.8)	1,892 (22.4)	272 (3.2)	566 (6.7)	390 (4.6)	281 (3.3)	－	282 (3.3)	1,632 (19.4)	8,433 (100.0)
2010	991 (11.4)	1,192 (13.8)	558 (6.4)	458 (5.3)	1,928 (22.2)	321 (3.7)	682 (7.9)	383 (4.4)	327 (3.8)	－	284 (3.3)	1,544 (17.8)	8,668 (100.0)

上位10部位について集計した。「－」の登録数はその他に含まれる。